

遺品整理業者ってどういふ仕事!?

'02年に会社を設立し、現在では、東京、大阪、名古屋、福岡の4か所を合わせて年間で約1500件の遺品整理を扱うようになりました(設立時からの累計では約4000件)。依頼は、会社ホームページや私のブログ、葬儀会社を通してきます。

基本的な作業は、現場では4~5時間、引っ越しや配送も含めて5~6時間で終わるよう、作業員数を設定しています。でも、その後の清掃に時間がかかる場合も。特に孤独死は、何週間~何か月も経ってから発見されることが多いので、現場は壮絶です。遺体は運び出されていますが、床や布団に跡や体液などがそのまま残っています。やっかいなのは、におい。においというのは、壁や天井、家財にしみついている、なかなか取れない。脱臭機能のある機械を密閉した室内で何度も稼働させて、だいたい2週間かかりますね。

また、遺品整理の作業の他に、故人が気に入っていたものを遺品供養をして天国に送ることもあります。故人が先に霊柩車で天国へ行き、私たちがトラックに荷物を積んで後を追いかける。遺品整理の仕事は“天国へのお引越しのお手伝い”だと私は思っています。

遺品整理サービスの流れ

- ①葬儀後に見積もり
- ②遺品の整理、仕分け、梱包
- ③遺品の搬出
- ④部屋の清掃
- ⑤指定先への配送



遺品整理サービスの基本料金例

- 1 K (作業員2名) 6万円~
- 2 DK (作業員3名) 18万円~

室内のリフォーム、車の廃車手続き代行、家屋の解体などのサービスも追加料金で行うことが可能。

遺品整理屋は見た!



「遺品整理屋は見た!」
(扶桑社・1260円) 吉田さんが出合った遺品整理の現場の壮絶なエピソードが満載。

吉田太一さん
遺品整理のニーズに着目し、日本で初めて遺品整理会社「キーバース」を設立。